

事業名：江別市体育協会補助金

生涯学習課 青少年・スポーツ振興係

政策	05 豊かさや創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	05 市民スポーツ活動の充実								
基本事業	02 スポーツ・レクリエーション機会の充実								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市体育協会

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・ 体育協会が行う単位協会活動費補助事業、ジュニアスポーツ育成事業、全道大会開催助成事業等に対して補助を行う。
- ・ 「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、江別市体育協会に対し定額を補助する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・ 競技力の向上
- ・ 競技スポーツをする人の増
- ・ 競技スポーツを指導する人の増と資質向上

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	加盟団体数	団体	25	25	25	25
対象指標2	加盟人数	人	8,536	6,899	5,977	7,000
活動指標1	補助金額	千円	1,528	1,409	1,736	1,531
活動指標2						
成果指標1	主催・共催事業実施数	事業	5	5	5	5
成果指標2	有資格指導者数	人	441	428	392	428
事業費(A)		千円	1,528	1,409	1,736	1,531
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	2,331	2,211	2,517	2,313

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・ 江別市体育協会に対し補助金を支出。	・ 補助金 1,736千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
競技スポーツの活性化は、スポーツ界全体の活性化につながり、市民がスポーツに親しむ機会が増えることから、その基盤整備の一環としての市の補助は妥当である。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
当市からトップレベルの選手が輩出することで、市民のスポーツに対する関心が高まり、スポーツを始めようとする動機付けとなることから、貢献している。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
児童数の減少による少年団員の減少などにより加盟人数は減少しているが、少年団や各種スポーツ分野において一定の登録指導者がおり、各競技種目において全道・全国大会に予選を突破して出場することが多く、競技スポーツのレベルが維持されている。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
競技別の指導者養成に力を入れ、けん引役としての指導者を増やすことで、スポーツ人口の増加が期待できる。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
既に補助対象であった大会について見直しを行っており、これ以上の削減は競技スポーツのレベル低下につながるおそれがある。	